

2006年7月23日 主日礼拝

司 会	三浦兄	多田哲兄	滝山兄
奏 楽			
祈 禱	石橋兄	久保田兄	川田兄

賛 美 聖歌397番 (主の名を賛美しよう) ドン・モーエン

使徒信条

主の祈り

聖 書 マタイによる福音書19章16節～26節
使徒行伝20章17節～24節

音 楽 Cloud By Day

メッセージ 「失うことが足りること」 倉知契副牧師
「野球に失礼しました。ごめんなさい。」 大川従道牧師

賛 美 「明日はどんな日か」(献金)

頌 栄 「父・み子・み霊の」(聖歌383)

祝 禱

【大和ニュース】

- ・ 本日3時から「ドン・モーエンコンサート」。開場は2時半、「宴会」は合流です。
- ・ 本日「洗礼準備会」は9時から、レインボールームにて。転入会者もどうぞ。
- ・ 今週も祈禱会を大切に！水曜は大川師の特講。木曜是水谷潔師(CBS出身)の特講「小さな命を守る意味とその証詞」。昼食後はハンナ会(50代女性の会)あり。
- ・ 火曜礼拝は、CBS(千代崎師)に合流。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は川村副牧師。心を合せて祈る会。
- ・ 英語礼拝は、土曜夜7時20分～8時半。説教はB. Hinn 師(FMラジオ持参)。
- ・ VIPは、明晩7時。ホテルザエルシィ武蔵小杉にて。
- ・ 「上半期感謝献金」へのご協力を心から感謝し、祝福を祈ります。
- ・ 軽井沢の「愛修会」のお申し込みは、お早めに！あと40人。
- ・ 来週の宴会礼拝は、城山ハンドベルクラブの特別コンサート！日曜4時。
- ・ 今週の祝大は、使徒23～28章。詩篇38～58篇。むさぼるように読みましょう。

石の枕

「ドン・モーエン」コンサートによこそ！

彼はその容姿からか、ゴスペル界の「貴公子」と慕われているが、私に言わせるとゴスペル界の「ドン」だ?! 心が広くて優しく、どんな人をも「ドン」とこい! 「ドン」マイン! と受けとめてくれる人物だ。その人格から流れあふれるゴスペルを味わってほしい。Gospel とは「Good News」の意味です。神様のくださる最高のニュースを傾聴していただきたい。

さて話題は変わるが、私は西条八十の「唄を忘れたカナリヤ」が好きだ。

「うたを忘れたカナリヤは、後の山に棄てましょか。いえいえ、それはなりません。うたを忘れたカナリヤは、柳のムチでぶちましょか。いえいえ、それはかわいそう。うたを忘れたカナリヤは、象牙の船に銀のかい、月夜の海に浮かべれば、忘れたうたを想い出す」

この詩は、西条八十が東京のある教会の礼拝に出席していて、ふと天井を見あげると、天井にもっている電球の中に、ひとつだけ球が切れたのか、光をはなっていないのがあって、それをじっと見ている間にできたとのことである。

みんなが輝いている時に、自分も輝きたいであろう電球、しかし輝けない電球の気持ちを考えたら「そうだ、誰よりもあの電球自身が一番苦しんでいるのだ」と、そしてキリストは輝きたくても輝けない落ちこぼれたような人間を、きっと愛し、やさしく、理解なさるであろうと、西条八十は考えたのではないか。

歌の専門家のカナリヤでも、うたえないときがある。「料理を作るのが主婦の仕事だろうが!」と言われても、作れないときがある。男だって、仕事に行けないときがある。そんな時「ガンバレ!」と言われても、ガンバレないから苦しんでいるのだ。そんな時、キリストは、「がんばらなくても大丈夫! 少しゆっくりしたら」とつつんで下さる。この教会のロビーに、すばらしい墨字の聖書のことはが掲げてある。美しい芸術作品である。「すべて重荷を負うて苦労している者は、わたしのもとにきなさい。あなたがたを休ませてあげよう。」(マタイ福音書11:28)

補に対する悔改めと、わたしたちの主イエスに対する信仰。

使徒二十の二十二